

## 製品及び部品・材料における化学物質の取扱いに関する管理基準書の別表

別表1. 分析方法

No.	適応可能な測定対象物質	分析方法
1	水銀及び水銀化合物	酸分解処理(還流式、密閉式)／還元気化原子吸光分析法
2	カドミウム及びカドミウム化合物、鉛及び鉛化合物、クロム化合物	酸分解処理／ICP発光分光分析法(ICP-AES)
3	六価クロム化合物	熱湯中抽出処理／ジフェニルカルバジド吸光光度法
4	塩素、臭素の定量	燃焼／イオンクロマト法
5	PBB、PBDEの全臭素量検出、有機スズ化合物の定量、ポリ塩化ナフタレンの定性	溶媒抽出／ガスクロマト質量分析法(GC-MS)
6	PCB類	GC／ECD法
7	塩素化パラフィン類	カラムクロマト／GPC法
8	全ハロゲン定量(塩素、臭素)	TOX計
9	ポリ塩化ビニル(PVC)の定性分析	THF溶解処理／IR分光法
10	アスベスト類	X線回折法 or 顕微鏡法
11	アゾ化合物	緩衝液抽出処理／HPLC法
12	PBB、PBDE以外の全臭素量検出	GC／AED法
13	芳香族アミン類	溶媒抽出-誘導体化処理／GC／MS法
14	ナトリウムより重い元素の簡易分析	蛍光X線分析法
15	金属元素	原子吸光分析法、ICP-AES
16	米国環境保護庁・資源保全再生法(RCRA法)に基づく有害物質の溶出毒性試験法	PCLP法 (Toxicity Characteristic Leaching Procedure)